

# 安中市 議会だより



◆発行日 平成27年10月16日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷



認定こども園 原市赤心幼稚園

平成二十七年安中市議会第三回定例会は、九月二日から九月十七日までの十六日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など十八件、平成二十六年年度決算関係が九件、あわせて二十七件が提出されました。

また、議員提出議案として会議規則の一部改正一件、意見書案三件が提出されました。

### 定例会のあらまし

◇2日〓本会議 会期の決定、議案二十七件を上程(内二件を即決)。決算審査特別委員会を設置、議案を各委員会に付託。

◇4・7日〓決算審査特別委員会

◇9日〓総務文教常任委員会

◇10日〓福祉民生常任委員会

◇11日〓経済建設常任委員会

◇14・15日〓本会議 一般質問

◇17日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案

二十五件を可決。議員提出議案四件中三件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、9月14日と15日に行われ、14名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

### 議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、12月9日～12月21日までの予定です。



太田 進一 (朋の会)

### 有害鳥獣対策・防災対策について

#### 猪の被害の現状について

問 猪は現在およそ何頭生息しているか把握しているか。

答 猪の生息数ですが、広範囲に移動と出没を繰り返す傾向が見受けられ、技術的に難しいため把握はしていません。

問 猪の檻の駆除頭数と罠による捕獲頭数は。

答 檻によるものは、三百五十三頭、罠によるものは百五十七頭です。

問 松井田地区の猿の群れは何群か。

答 確認されている野生猿の群れは七群で霧積や入山、坂本など松井田地区にほぼ限られます。

問 一群何頭生息しているか。

答 障害物の多い地域に出没していることもあり、頭数の把握はできていません。

問 近隣市町村と連携して対策を進めることが重要と思われるが。

答 近隣市町村と連携して対策を進めることが重要と思われるが。

#### 出沒地域隣接の市町と協力して捕獲や駆除を実施することは大変有意義と思われるが、防止の考え方や方法など異なる状況もあり、情報交換などを進めながら今後の検討課題とします。

問 発信機を取り付けている数は。

答 発信機の装着は、捕獲が困難な状態が続いていることもあり二頭にとどまっている状態で、群れの数は二群となっています。

問 その他、横川地区指定避難所、避難場所について質問しました。

答 避難場所について質問しました。

その他、横川地区指定避難所、避難場所について質問しました。

避難場所について質問しました。



出沒する有害鳥獣



武者 葉子  
(公明党)

### 防災対策・子育て支援・ 認知症対策について

**地域防災力アップの取り組みについて**

**問** 自主防災組織の活動支援は。

**答** 十一組が結成され、図上訓練や初期消火、炊き出し訓練、救急法などを組み合わせた防災訓練を行い、補助金を活用しヘルメットなどをそろえています。

**問** 避難所の運営方法は。

**答** 開設職員が本部と連携しますが、避難者による自治会で運営する必要があると考えます。

**問** 備蓄品の配置状況は。

**答** 毛布・救急セットは四十五箇所に、アルファーム・クラッカー・飲料水は二十一箇所に配置し、発電ユニットは、今年度より山間部から順次整備します。

**居場所づくりについて**

**問** 室内遊び場の設置の考えは。

**答** 必要と認識していますが、具体的な計画はありません。設置に向け検討します。

**相談・情報提供について**

**問** 妊産婦とそのパートナー、子育て世帯を応援するメール・サービスを導入する考えは。

**答** 今後、保護者の意見や、実施自治体の研究をします。

**認知症予防について**

**問** 市のホームページに認知症チェックサイトを掲載する考えは。

**答** 認知症の早期発見のためのツールで「本人向け」「家族、介護者向け」があり、簡易にチェックできるシステムです。慎重に検討します。



市外の子育てひろば



今井 敏博  
(新国会)

### 公立碓氷病院について

**診療報酬改定に伴う対応について**

**問** 変更による課題は。

**答** 平均在院日数の計算から九十日を超えた特定患者を除外することができなくなりました。施設基準を十対一に変更することになり、収益において年間約七千万円の減収が見込まれます。

**問** 課題に対する具体的対応は。

**答** 改定において新設された地域包括ケア病床を十七床設定し、専任の在宅復帰担当者や専従の理学療法士の配置を行い、加算の届出を行いました。今後整形外科や泌尿器科等の医師確保を進め七対一の基準をクリアし増収を図っていきたいです。

**人材育成について**

**問** 認定看護師配置のための職場環境の整備は。

**答** 長期の研修となるため、希望調査を行いパートの看護師を採用することで対応することになります。加算が見込めるので整

備を進めるよう努力します。

**経営改善の再生計画について**

**問** 今後の方向性は。

**答** 事業規模の縮小等を含め経営の効率化や他病院との再編の検討、群大からの常勤医師の派遣が見込めない場合は、民間の医師紹介の仲介業者の活用も検討します。市民のための地域医療としてどのような病院であるべきかを検討委員会の意見を踏まえていきます。



碓氷病院内の透析室



櫻井喜久江 (無所属)

空き家問題・ぐんま緑の県民基金  
市町村提案型事業について

空き家問題について

問 現在空き家が何件あり、どのように対応しているか。

答 現在市内の空き家は四千六百戸あり、近隣に悪影響を与える恐れのある物については、適正管理を促すよう連絡しています。

問 市民から「昔からの空き家で迷惑している。」「被害を受けそうで怖い。」という声が後をたちません。他市では様々な対策を行っています。当市の現状は。

答 県などで構成する「群馬県空き家活用・住みかえ支援協議会」を平成二十四年に設立、賃貸の成約八件、空き家活用状況は松井田町の商店街に一件あります。

問 今年五月に「空き家対策特別措置法」が施行されましたが、今後の市の取り組みは。

答 空き家の調査、体制の整備・計画など措置法に基づいて慎重に対応していきます。

事業について

問 事業内容は。

答 平成二十六年度「ぐんま緑の県民税」が導入され、税収を水源みや荒廃した森林・里山の整備のために使用する基金です。

問 道路に日陰を作り、降雪時に道路が凍る等の影響を及ぼす森林の伐採にも適用になるか。

答 可能です。里山や竹木の整備にぜひ活用して頂きたく、周知に力を入れます。竹林整理のために粉碎機二機も導入しました。



竹の粉碎機



小川剛 (清風クラブ)

投票率と改正公職選挙法・  
体育施設全般・マイナンバー制度について

投票率向上に向けた施策について

問 利便性の高い期日前投票所の増設や公民館等の利用はどうか。

答 公民館等での期日前投票所の設置は地域のバランスを勘案し、今後の検討課題とします。

十八歳からの選挙権付与について

問 若いうちに政治の関心を高めるため模擬議会の実施はどうか。

答 市議会議場での体験は主催者教育の面からも効果的であり、子ども議会の開催を検討します。

体育施設の整備や計画について

問 特に野球等の公式戦会場の整備は上の土を削り新しい土を入れる等、五年に一度位は整備が必要。今後の整備計画はどうか。

答 定期的な整備が必要と考えており引き続き努力します。

問 西毛運動公園の整備計画は。

答 老朽化で課題が多く野球場は大規模改修が必要です。テニスコートのオムニ化は検討します。

問 少年サッカー指導者やグラウンド

ゴルフ団体から芝生化への多くの要望が届くかどうか。

答 スポーツセンター多目的グラウンドは実施に至らず、西毛サッカー場はトラックも含め検討、秋間みのりが丘北側広場は利用者の動向に留意して判断します。

マイナンバー制度について

問 企業への支援が少ないと感じるが学習会等の開催の考えは。

答 市担当者だけでは難しく、国や県と連携し一層の企業への広報や説明会を要望していきます。



土ぼこりの立つ多目的グラウンド



柳沢 浩之  
(清風クラブ)

### 防犯対策・防災対策・ 高齢者対策・地域振興について

#### 子どもたちの安全対策について

**問** 最近、子どもたちが犯罪被害に遭遇する事件が多発しているが、どう受け止めているのか。

**答** 子どもに関する事件は、悲惨で痛ましく誠に遺憾に思います。子どもたちが犯罪に巻き込まれる危険性を教えることが大切であると思うが。

**答** 外部講師によるネットモラル講習会を開催し、親子で参加させ家庭でルール作りに取り組みせたりしています。夜間外出は、学級指導や学級懇談会の中で指導しています。

**問** 防犯チエックシートを活用し子どもたち自らの身を守る意識を高める防犯教育も必要では。

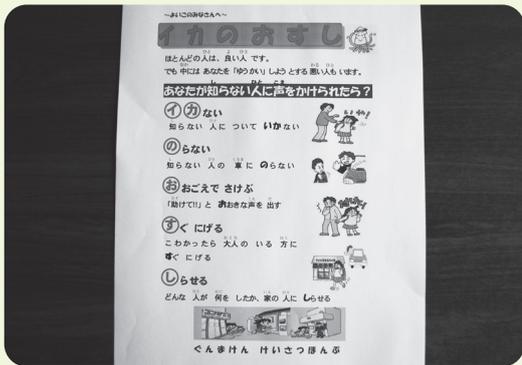
**答** 「いかのおすし」は子どもたちの身を守る合言葉です。防犯チエックシートは保護者との連携では参考になり各学校に紹介し活用を図っていきます。

**問** 防犯環境の整備と防犯カメラ

の設置で犯罪の抑止力になると思うが。

**答** 防犯の環境整備を行っていくと共に防犯カメラについては、今後情報収集に努めていきます。

**問** 子どもたちが安心して過ごせる地域社会ができるようにハード・ソフト面の対策を要望する。その他、緊急避難場所の指定について、市長直轄の危機管理体制の確立について、高齢者緊急通報装置について、安政遠足待マラソンについて質問しました。



「イカのおすし」のパンフレット



櫻井 ひろ江  
(日本共産党安中市議員)

### 碓氷病院の運営・安中南地区区画整理・ 空き家対策について

#### 碓氷病院の訪問診療について

**問** 通院が困難な方などに、定期的に医師が訪問する、訪問診療を進めることについてどう考えるか。

**答** 常勤医師の配置の現状では、訪問診療の取り組みは困難ですが、訪問看護の充実については、前向きに検討していきます。

#### 予防医療の取り組みについて

**問** 市民に信頼される病院作りとして、市民向けの講座や予防知識を広めることなど、予防医療の取り組みを拡充してはどうか。

**答** 現在、健康診断事業や栄養指導、精密検査などを実施していますが、市民向けの健康教室や食事指導のようなミニ講座等ができるかどうか、また、医師会とも相談しながら検討します。

#### 病院便りの発行について

**問** 親しみを感じる、病院便りを発行してはどうか。

**答** 病院便りは、病院を身近に感

じていただくために必要と考えます。どの程度のことができるか、まず院内で検討します。

#### 空き家条例について

**問** 国の「特別措置法」による対応のみならず、活用や市の支援等、市独自の対応も規定する、空き家条例が必要ではないか。

**答** 市の空き家実態の特性に応じて、「特別措置法」と空き家関連条例を設置する場合の効果等を研究し検討したいと考えます。その他一項目を質問しました。



碓氷病院の受付

**農業政策・観光における安中市・富岡市・軽井沢町二市一町の連携について**



遠間 大和  
(新国会)

**農業者に対する天災・災害対策について**

**問** 安中市独自に災害に対する基金を設置する考えはあるのか。

**答** 越えるべきハードルが高く、難しい問題であると考えます。

**問** 今後の本市の取り組みは。

**答** 農業共済等保険の加入、農業災害対策特別措置条例・農地利用集積制度の活用等を提案していきます。

**大規模化・六次産業化の現状について**

**問** ブランド化についてどのような考えられているのか。

**答** 特色のある高品質の商品を切れ間なく生産、出荷できる体制を整える必要があると考えます。

**問** 今後の対策は。

**答** 六次産業化の支援も、農家等の要望等を踏まえながら支援について検討していきます。

**農業の担い手支援について**

**問** 担い手に対する支援を今後どう

う取り組んでいくのか。

**答** 補助制度や金融支援の制度などの紹介や、手続きの支援等に努めていきます。

**観光における安中市・富岡市・軽井沢町二市一町の連携について**

**問** 現在のインバウンド対応は。

**答** 一部英語表記した観光パンフレットを設置しているのみです。

**問** 本市を中心とした今後の取り組みは。

**答** 安中版DMOの設立に向け、具体的な内容を決めていきます。



温泉記号の石碑

**観光振興・防災対策 スポーツ振興について**



吉岡 登  
(民声クラブ)

**「峠の湯」再建計画の推挙状況について**

**問** 工事の推挙状況は。

**答** 建築・機械設備・電気設備工事全てで若干の遅れがでていますが、工期内(十月末日)完成には問題ないと考えています。今後も定例打ち合せ会議で推挙状況管理を徹底していきます。

**問** オープンの日程は。

**答** オープン日は十二月一日を予定しています。オープン当日にテープカット等のセレモニーを予定しています。十月中の「おしらせ版」や「広報誌」で市民等へ詳細な記事を掲載し、広く周知します。

**問** 施設利用料については。

**答** 被災前の「峠の湯」単体での運営収支は平成二十二年以降から赤字運営が続き、再開にあたり入館者を増やす運営努力を一番に取り組みますが、健全な運営・管理を行っていくには、利

用者にも一部負担をお願いしなければならぬと考えています。

**峠の森公園整備について**

**問** 購入した民地や、十数年経過した周辺整備については。

**答** 訪れた人が一定時間滞在できるように、峠の湯オープン時までに歩道工事や樹木の手入れを考えていきます。

**その他、防災対策・スポーツ振興について質問しました。**



再建中の「峠の湯」



佐藤 貴雄  
(民声クラブ)

### 主権者教育・商工業振興について

#### 主権者教育について

- 問** 選挙権年齢の引下げにともなう具体的な施策は。
- 答** インターネットや広報での啓発、学校での模擬投票の協力等、関心を高める方策を検討します。
- 問** 実際の物品を使用した生徒会役員選挙協力事業への協力は。
- 答** 記載台や投票箱、投票用紙計数機等の貸与は可能です。要望があれば積極的に対応します。
- 問** 小中学校での取り組みは。
- 答** 教師が主権者教育の意識を持つて指導します。
- 問** 子ども議会の開催は。
- 答** 関係機関と連携して市議会議場での開催を検討します。
- 問** 商工業振興について
- 答** 地方創生先行型交付金事業であるプレミアム商品券について、発行総数一万八千二百冊、登録店舗は八月二十日現在で三百三十六店です。国からの交付金のうち約一千万円は事務費で五



あんなかプレミアム付商品券

千四百万円はプレミアム分です。

- 問** 委託業者の選定、換金方法、登録店の分類方法等は。
- 答** 販売時の業務支援や換金業務、アンケート調査集計業務等を一括委託し、換金方法も経費削減できる業者に委託しました。登録店の分類は売り場面積（千㎡）で大型店と一般店としました。
- 問** チェーン店でも一般店との共通券が使えるのはどうか。
- 答** 市内資本の有無は考慮せず、消費喚起効果を最優先しました。



豊 次雄  
(新政会)

### 都市計画・大雪後の防災対策見直し・上毛天然瓦斯工業の跡地・国の予算獲得・登山道の保守・点検について

#### 都市計画について

- 問** 都市計画の内容は。
- 答** 安中市都市計画マスタープランと上位計画である総合計画の方針に基づき行っています。
- 問** 都市計画の実行については。
- 答** 危機管理・若者が働き定住できる・安心して子育てできる・観光振興に力を入れていきます。
- 問** 過去に立てた計画については。
- 答** 時代に合わなくなっている計画は見直していきます。
- 問** 大雪後の防災対策見直しについて
- 答** 除雪の見直しはできているか。県とも連携を取り、公共施設には除雪用具を用意しています。
- 問** 上毛天然瓦斯工業の跡地について
- 答** 進捗状況は。地元からの請願も出ており、今後検討していきます。
- 問** 国の予算獲得について
- 答** 国・県の予算獲得はできているか。今後、積極的に獲得していく

よう努力していきます。

#### 登山道の保持・点検について

- 問** 近年登山ブームですが、登山道の保守管理はできているか。
- 答** 関係団体と協力して実施しています。
- 問** 山岳会員の高齢化については。
- 答** 各関係機関と協力して継続的、安定的に登山道整備を実施していきます。



上毛天然瓦斯工業の跡地



小林 克行  
(民声クラブ)

観光振興・防災対策について

観光振興について

**問** 富岡製糸場の世界遺産登録後の本市での取り組みは。

**答** 富岡市・安中市・軽井沢町観光連絡協議会の取り組みとして、地方創生先行型交付金事業を活用した広域観光ルートの作成や、官民協働型の観光推進体制（DMO）の創設を計画しています。

**問** 磯部温泉街に対する今後の取り組みは。

**答** 夜でも安心して温泉街を散策できるように街路灯のLED灯への建て替え支援や、公衆トイレの建設など、関係団体と連携して誘客計画を進めていきます。

**問** マスコットキャラクターの今後の利活用と、今後、市で所有・管理をしていく予定は。

**答** 観光イベントでの活用は引き続き行い、グッズの開発も検討していきます。所有・管理については、公益社団法人 安中青年会議所から移管の申し入れが

ありましたら、利用頻度は市が半数と多いので、検討していきます。

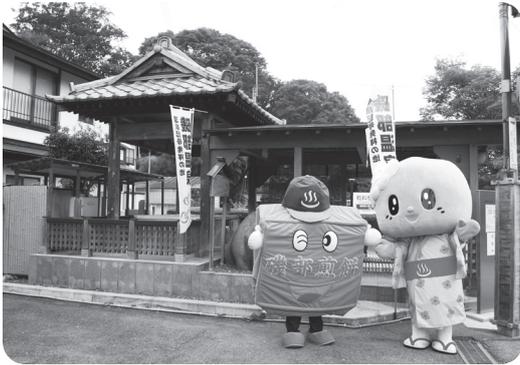
防災対策について

**問** 自主防災組織の内容や数は。

**答** 東横野や後閑、臼井、細野地区などで、全部で十一組織が結成されています。

**問** 今後の取り組みは。

**答** 自主防災組織の更なる促進や、市民参加型の防災訓練の実施検討、業務継続計画（BCP）の作成など着手していきます。



「いそせんくん」と「こうめちゃん」



金井 久男  
(日本共産党安中市議団)

農業振興・国土調査事業・環境エネルギー対策について

有害鳥獣捕かく隊について

**問** これまでの捕かく奨励金の支給方法が誤解を生じる原因とも考えられるが、明確な基準を示すことが必要ではないか。

**答** 新年度からの捕かく隊内では協議しています。

**問** 元隊員の皆さんから行政へ要請があつたが、会計処理に問題はなかったのか。

**答** 経理や運営方法など、団体内か、母体となる組織の中で協議することが望まれます。

**問** 効果的な対策には、猟友会を一本化した組織の設置で行政との連携を強化すべきでは。

**答** 有機的な結びつきを持って活動できる組織が望ましいです。

国土調査について

**問** 五料地区を測量中だが、今の体制で完了まで何年必要か。

**答** 十一年計画で進めていますが、現体制では百年以上かかります。体制の強化で、早期完了のため、調査を速めるべきだが、できるだけ早期完了できるようにしたいです。

**問** 中木ダムや坂本農業用水などで、県の補助事業や民間の調査機関を活用して、発電可能水源の調査をする考えがあるか。

**答** 水道事業や売電施設など投資効果、また、水利権など課題があります。一定のめどがつけられた段階で必要に応じて、県の調査事業を活用していきます。

小水力発電について

**問** 中木ダムや坂本農業用水などで、県の補助事業や民間の調査機関を活用して、発電可能水源の調査をする考えがあるか。

**答** 水道事業や売電施設など投資効果、また、水利権など課題があります。一定のめどがつけられた段階で必要に応じて、県の調査事業を活用していきます。



イノシシよけ電柵の設置作業



上原 富士雄  
(公明党)

**個人番号制度(個人番号法・マイナンバー法)について**

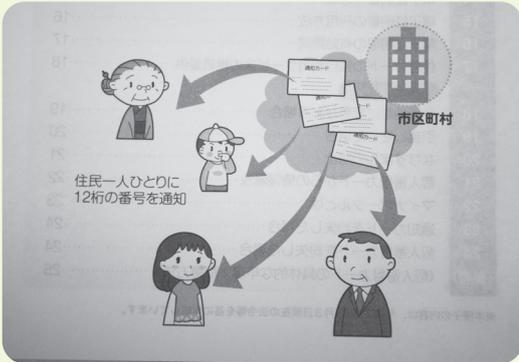
**十月施行の個人番号制度について**

**問** 今回の新制度における、マイナンバーカードの概要は。

**答** 住民票を有する一人ひとりに、十二桁の固有の番号が付番され通知されます。申請によりマイナンバーカードが交付されますが、初回の手数料は無料で、発効日から十年後の誕生日までが有効期限となります。社会保障・税・災害対策の分野で利活用されていきます。

**問** 最初の段階で、市民に通知書が届かない可能性のある不達世帯の割合、並びにその対策は。

**答** 総務省の調査では、全国で5%程を見込んでいます。市としては通知が届かないことがないよう、広報やホームページで案内しています。また被災者やDV被害者等、やむを得ない理由により住所地で受け取れない方には現在、送付先を受付中です。各種証明書の発行で自動交付



マイナンバー制度のパンフレット

**答** 自動交付機の導入は費用対効果の面で本格的に検討した経過はありません。またマイナンバー制度を目前に控えた現在、全国的にはこの制度を契機に、コンビニ交付の需要が増えるものと考えます。コンビニ交付の検討が先にくるものと考えます。

**議会改革特別委員会を設置**

平成二十七年九月十七日第三回定例会において、各会派の代表者と常任委員会、議会運営委員会の委員長を含め九名で構成する議会改革特別委員会を設置しました。

議会改選前は、一問一答制の導入・議案に対する賛否の公表・映像配信等について取り組んでまいりました。今後は、新しいメンバーで更なる議員資質の向上と開かれた議会を目指していきます。

調査研究期間は、平成二十九年三月議会において報告することを想定して進めていきます。なお、その前に中間報告できるものについては随時本会議で報告を行う予定です。

本委員会は議会開催中に随時開催し、閉会中も毎月必要に応じて開催する予定となっています。

《調査・研究項目》

- 議会基本条例の制定について
- 政治倫理条例の制定について
- 議会ICT化の推進について

- 子ども議会の開催について
- 議会報告会の開催について
- 政務活動費の研究について
- 本会議場へのパネルの導入について
- その他議会改革に関する調査・研究について

**議会改革特別委員会構成**

委員長	奥原 賢一	副委員長	上原 富士雄
委員	櫻井 ひろ江	柳 沢 浩之	佐藤 貴雄
	吉岡 登	高橋 由信	齊藤 盛久
	柳 沢 吉保		

一般会計・5つの特別会計及び3つの事業会計決算を認定

## 平成26年度 一般会計決算

歳入総額 267億2,331万4,989円

歳出総額 255億7,463万5,899円

### 平成26年度 特別会計及び事業会計決算

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額
安中市国民健康保険特別会計		71億3,440万531円	71億929万2,028円
安中市後期高齢者医療特別会計		6億8,290万2,483円	6億7,815万1,302円
安中市介護保険特別会計		54億3,600万548円	53億6,430万1,090円
安中市下水道事業特別会計		11億1,186万5,706円	11億138万6,743円
安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計		1億9,148万1,079円	1億8,693万6,404円
安中市水道事業会計	収益的	13億9,792万6,389円	12億4,397万2,717円
	資本的	2億7,914万2,582円	9億1,586万3,004円
安中市病院事業会計	収益的	23億596万2,550円	27億8,634万348円
	資本的	4億2,736万8,000円	5億37万9,339円
安中市介護サービス事業会計	収益的	4,143万9,250円	4,186万2,866円
	資本的	0	88万3,301円

### 決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は、市の予算が目的どおり正しく執行され、十分な成果をあげているかなどを詳細に審査するために、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員を選任して設置された委員会です。審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。

なお、答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

### 一般会計歳出

#### 【総務費】

- 庁舎建設におけた考えについて
- 防犯対策事業の防犯灯のLEDへの切替え数、事業全体の減額要因について
- 病院特命部長の、成果とポストの継続について
- OA推進事業の委託料と賃借料の増額・マイナンバー制度について
- 非常勤職員報酬の増額について

#### 【民生費】

- 路線バス対策事業補助金の増額について
- 市民法律相談事業の年間の開催回数・相談人数について
- 行政評価導入・推進事業の行政改革審議会行政評価部会のメンバーについて
- 行政改革審議会の委員と報酬について
- 路線バス対策事業の交通体系全体の見直し、路線バスの乗車密度の推移について
- 防犯対策事業の防犯灯のLED化は今年度で終了するのか
- 男女共同参画社会推進事業の内容と市職員の管理職における女性登用について
- 臨時福祉給付金給付事業・子育て世帯臨時特例給付事業の給付状況と効果について
- 自立支援給付事業の増額要因について
- 福祉医療費助成事業の不用額の要因について
- 地域自殺対策緊急強化事業について効果が出ているのか
- 高齢者緊急通報装置事業の内訳

について

- 発達障害児支援事業の内容と支援者数について

- 保育園耐震診断促進費補助金について

- 高齢者保養施設利用助成金で国民宿舎裏妙義廃止後の対応について

- いこいの家の活用について

- 生活保護援護事業の相談件数・申請件数・受給認定件数について

- 戦没者遺族等援護事業の遺族特別弔慰金について

- タクシー利用補助金について抜本的改革の検討があるか

- シルバー人材センター運営補助金の決算全体の割合について

### 【衛生費】

- 公的病院等運営費補助金の具体的な内容について

- 子宮頸がんワクチンの副反応の問題で平成二十五年度から推奨停止となっているが当市で接種した方の状況について

- 公害防除特別対策事業の平成二十六年年度の事業内容と今後のスケジュールについて

- 各種検診事業の受診率について

- 不妊治療費助成金の対象年齢について

- し尿処理施設基幹的設備改良事業の成果・効果について

### 【労働費】

- 雇用創出事業の減額について
- 労働教育委員会の事業内容について

### 【農林水産業費】

- 有害鳥獣対策事業補助金について

- 補完作物定着促進事業補助金について

- 人・農地対策事業の青年就農給付金について

- 平成二十五年度で昆虫の森を整備したがその後の経過について

- 養蚕振興対策事業について新たな取り組みをしたか

- 農業委員会の法改正について

### 【商工費】

- 買い物弱者支援商業モデル事業について

- 商店街無料駐車場運営事業の補助金の内容について

- 企業誘致奨励金の内訳について
- 味の横丁事業について

- 国民宿舎の今後の活用について

- 碓氷峠の森公園事業の土地購入費・計画について

- 商業活性化支援事業補助金の内容と成果について

- 企業誘致促進事業の委託料について

### 【土木費】

- 道路橋りょう費の繰越明許費について

### 【消防費】

- 防災・災害対策事業費について
- 防災行政無線事業の工事請負費の内訳について

### 【教育費】

- 学校適正規模推進事業について
- 廃校後の施設の活用について
- 学校給食費の自校方式とセンター方式の問題と課題について

- 安政遠足事業のアピール・規模の拡大について

- 学校管理の除草剤使用について
- 学校給食の地産地消の状況・推進について

- 文化財保護事業での新島襄記念資料館・秋間資料館・関所資料館について

### 【公債費】

- 公債費比率の上昇による財政硬直化への配慮について

## 一般会計歳入

- 個人市民税・法人市民税の増収の要因・特徴・傾向等について
- 不納欠損額が減少しているが滞納整理の対策・差押え件数等について

- 地方消費税交付金が増えているが消費税率増の影響があるのか
- 固定資産税の減収理由について
- 特別土地保有税について収入未済額が固定化しているが改善策はあるのか
- 自動車取得税交付金が減っている要因について

- 地方交付税増額の要因について
- 基金繰入金について
- 市債の状況について
- 合併特例債の限度額について
- 住宅使用料の収納率向上への取り組みについて



一般会計反対討論

市債残高が二十六年度中、前年度を上回る四十三億三千五百三十万円の借り入れで、前年度よりさらに増加し総額二百六十三億五千五百五十万円となり、歳出総額を初めて七億八千四十二万円も上回る結果となりました。OA推進事業では、マイナンバー制度への予算が組まれましたが、市民への周知は遅れたままで拙速な導入には問題が残ります。消費税率の引き上げに伴って実施された臨時福祉給付金事業も、税負担に比較してわずかな給付では焼け石に水で、結果、生活保護世帯の実態は、保護率〇・五三%と年々増加しており、低所得者には以前として厳しい税負担が強化された一年でした。

決算執行率も、歳入で一・五五%減、歳出で二・九%減と後退しています。その結果、不用額が十六億二千九百七十五万円、五・九%増となりました。予定した事業は年度内にすべて完了させるべきです。

一般会計賛成討論

平成二十六年度安中市一般会計の決算は、歳入において市税及び地方交付税ともに増収となり、歳出においては、効果的、効率的な財政運営と徹底した経費節減に努めた結果、実質収支額が黒字決算となり評価するものであります。

主要な事業の成果をみてみますと、「発達障害児支援事業」「市立保育園建替事業」「学童クラブ建設事業」「介護予防施設建替事業」など、多くの福祉政策に取り組んであります。「トロッコ」列車軌道敷改修事業の観光事業や継続実施している「公共施設の耐震化事業」「防犯灯LED化事業」など市民の安全に関する事業についても評価することができます。

一方、課題として、普通交付税算定替え措置は平成二十八年度から縮減措置がはじまり、平成三十三年度にはなくなります。

執行部においては持続可能な財政の確立に、より一層努力されまますよう要望して賛成討論とします。

平成27年9月定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議員名	議席番号																						結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
議案第77号	安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	金井久男	櫻井ひろ江	遠間大和	壘次雄	巽久男	小林克行	太田進一	櫻井喜久江	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	佐藤貴雄	吉岡登	高橋由信	武者葉子	上原富士雄	齊藤盛久	奥原賢一	田中伸一	柳沢吉保	廣瀬晃	可決
議案第81号	安中市手数料条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第85号	平成26年度安中市一般会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第86号	平成26年度安中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第87号	平成26年度安中市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第94号	平成27年度安中市一般会計補正予算(第3号)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※吉岡 完司 議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

## 人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

### ●人権擁護委員

松井町八城

武者 寿子 氏

板鼻

廣 神 幸子 氏

## 人事関係以外議案

● 峠の湯増改築及び改修建築工事請負契約の変更契約締結について

峠の湯増改築及び改修建築工事につきまして、地中障害物撤去処分等の追加により、一千三百二十八万四千円を増額し、変更後の契約金額を四億四千二百八十万円とするものです。

● 峠の湯増改築及び改修機械設備

工事請負契約の変更契約締結について

● 安中市生涯学習センター条例の制定について

農業研修集会施設としての九十九創作館が、九十九地区生涯学習センターとして建築されることに伴い、当該施設の設置管理に関する事項について条例を制定するものです。

● 安中市土砂等に関する埋立て等の規制に関する条例の制定について

土砂等埋立等区域五百平方メートル以上三千平方メートル未満のものについて、有害物質を含有する土砂等の埋立て等の排除、無秩序な土砂等の埋立て等による災害を防止するための規制を行うため、条例を制定するものです。

● 安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定により、「特定個人情報」や「情報提供等記録」の語句の定義、並びに、特定個人情報の保護のための特例や情報提供等記録の保護のための特例を規定するため、条例の一部を改正するものです。

● 安中市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について

被用者年金制度の一元化等が平成二十七年十月一日から施行されることにより、退職手当の基本額算定のため引用している法令について、厚生年金保険法を引用する規定に改めるため、条例の一部を改正するものです。

● 安中市市税条例の一部を改正する条例について

所得税における国外転出時の譲渡所得課税の特例が創設されたことによる改正や、所得税法において「扶養親族等申告書」に記載する扶養親族等が日本国外に居住す

る場合、それを証する書類の提出が義務付けられたことによる頂ずれなど、条例の一部を改正するものです。

● 安中市都市計画税条例の一部を改正する条例について

地方税法等の一部を改正する法律等が平成二十七年三月三十一日付け交付され、わがまち特例の新設及び、これに伴う附則の項ずれに関し所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものです。

● 安中市手数料条例の一部を改正する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号を通知する通知カードや申請に基づき交付される個人番号カードについて、本人の過失等による再交付の場合は再交付手数料を徴収することができ、また、既存の住民基本台帳カードの交付がされなくなるため、手数料の規定を追加・削除するため、条例の一部を改正するものです。

● 財産の取得について

安中市消防団第八分団第二部



九十九地区生涯学習センター



消防ポンプ自動車

(中後閑地区) 及び第九分団第一部(新堀地区)の消防ポンプ自動車更新に伴い、消防ポンプ自動車二台を購入するものです。

●市の境界変更について

県営松義中部土地改良事業の施行に伴い、地区内の土地の区画及び形状を改めた結果、富岡市と安中市との境界を変更する必要があります。そのため、境界変更するものです。

●境界変更に伴う財産処分に関する協議について

平成二十七年安中市一般会計補正予算 (第三号)

平成二十七年安中市国民健康

保険特別会計補正予算(第一号)

平成二十七年安中市介護保険

特別会計補正予算 (第二号)

平成二十七年安中市下水道事業特別会計補正予算 (第一号)

議員提出議案

●安中市議会会議規則の一部を改正する規則について

近年の男女共同参画の状況にかんがみ、地方議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議規則中、会議への欠席に関する規定に、出席のため出席できない場合を追加するものです。

意見書案を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることができるとのことです。

今定例会には、三件の意見書(案)が提出され、二件が可決されました。

《可決された意見書》

●義務教育費国庫負担制度二分の一還元することを求める意見書

●教職員定数の改善を求める意見書

可決されました。意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国会及び関係省庁に送付しました。

請願・陳情

皆様から提出されました請願および陳情の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》

●市営公園墓地建設に関する請願

次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、十二月九日から十二月二十一日までの十三日間の会期で開催される予定です。

◆9日 本会議

開会、

議案の上程等

◆16日 本会議

一般質問

◆17日 本会議

一般質問

◆21日 本会議

委員長報告、採決等、閉会



編集後記

皆様には八月、九月の突風、雹、台風による災害にあわれて非常に大変な出来事だったと思います。市議会として被災された皆様により御見舞申しあげます。

九月の定例会では、新人議員を含む十四人が一般質問に立ち市政全般について、活発な議論を展開しました。お忙しい中傍聴に来てくださいました市民の皆様には感謝申し上げます。

編集にあたり、新人議員五人が加わり、見やすい紙面にして皆様に伝えていきたいと思っております。新しい事柄等を見つけて掲載できるように努力検討してまいります。(太田)

連絡先

安中市役所 議会事務局宛  
☎382-1111 内線 1349番

編集委員

- ◎武者 葉子
- 太田 進一
- 金井 久男
- 巽 久男
- 小川 剛
- 大間 和行
- 林 克吉
- 小沢 吉保